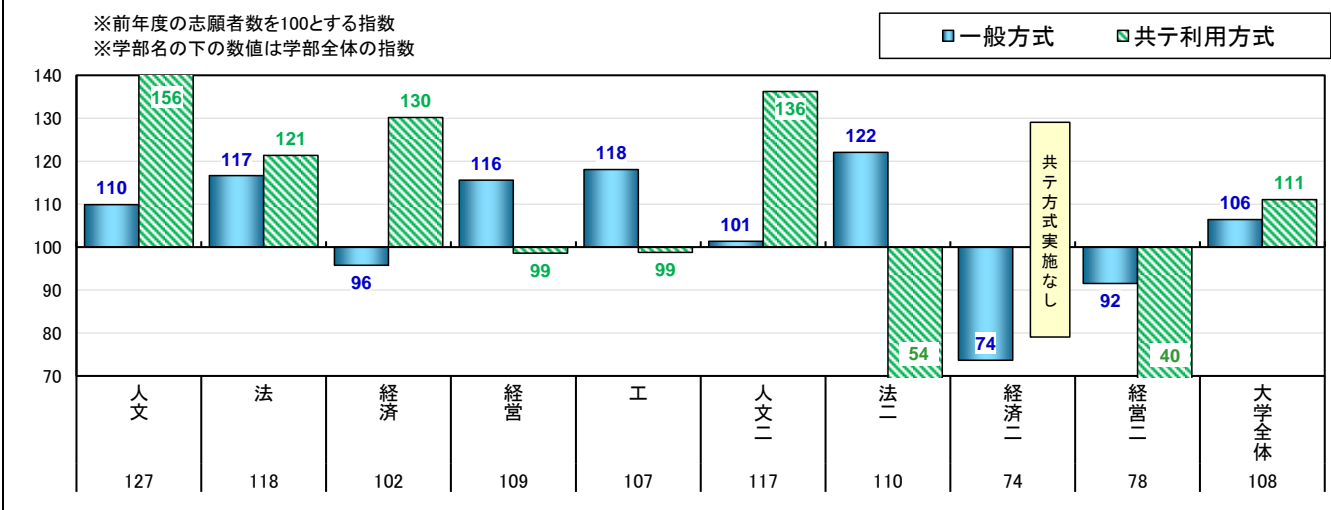


北海学園大：大学全体では2年ぶり増加、昼間部は5学部全て増加 一般：+284人 共テ：+249人

COMMENT ※()内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では、コロナ禍の影響が厳しかった札幌都市圏への敬遠傾向が緩和され533人(108)のやや増加。志願者数は7,000人を上回った。昼間部のみでは608人(110)の増加で、大学全体の増加率を上回った。学部別では、昼間部5学部はいずれも増加、夜間部は(人文二)(117)は大幅増加だが、その他の3学部はいずれも減少。方式別では、一般方式は前年度減少の反動で284人(106)のやや増加、昼間部のみでは329人(109)の増加。共通テスト利用方式は2年連続減少の反動で249人(111)の増加、昼間部のみでは279人(113)の増加。いずれの方式も共通テスト受験後の出願が可能で、一般方式は共通テスト難化による一般方式への駆け込み出願、共通テスト利用方式は共通テスト平均点ダウンの影響を加味した合格目標ライン予想をもとにした追加出願の増加も影響。

<一般方式>

- 人文(110)は、前年度4年ぶりに減少したが、再び増加。学科別では、(日本文化)(115)は大幅増加で6年連続増加、(英米文化)(104)は前年度大幅減少の反動は小さくやや増加。
- 法(117)は、系統への人気の高まりと前年度大幅減少の反動で大幅増加。
- 経済(96)は、やや減少で2年連続減少。志願者数は5年ぶりに1,200人を下回った。
- 経営(116)は、前年度大幅減少の反動で大幅増加。学科別では、(経営情報)(135)は大幅増加、(経営)(105)はやや増加で、いずれも前年度の反動。
- 工(118)は、系統への堅調な人気に加え前年度減少の反動で大幅増加。学科・コース別では、全ての学科・コースが増加で、特に(社会環境工/環境情報)(147)は大幅増加で4年連続増加。(建築)(123)、(生命工)(122)も大幅増加、(社会環境工/社会環境)(114)は増加でいずれも前年度大幅減少の反動。(電子情報工)(107)はやや増加。

<共通テスト利用方式>

- 人文(156)は、前年度減少率40%近い大幅減少の反動で大幅増加。学科別では、(日本文化)(168)は2年連続大幅減少の反動で激増、(英米文化)(146)は前年度大幅減少の反動で大幅増加。
- 法(121)は、前年度大幅減少の反動で大幅増加。方式別では、<共テ・I期A>(133)、<共テ・I期B>(124)は大幅増加でいずれも前年度大幅減少の反動に加え、共通テスト平均点ダウンの影響を加味した合格目標ライン予想をもとにした追加出願の増加も影響。一方で、<共テ・II期>(74)は大幅減少。
- 経済(130)は、2年連続減少の反動で大幅増加。方式別では、<共テ・I期>(135)は2年連続減少の反動に加え、共通テスト平均点ダウンの影響を加味した合格目標ライン予想をもとにした追加出願の増加も影響。<共テ・II期>(94)はやや減少。
- 経営(99)は、微減だが3年連続減少。学科別では、(経営)(109)は2年連続増加。(経営情報)(83)は3年連続大幅減少で、志願者数は200人を下回った。
- 工(99)は、微減。学科・コース別では、(社会環境工/環境情報)(80)は3年連続増加の反動で大幅減少、(社会環境工/社会環境)(82)は前年度大幅増加の反動で大幅減少、(生命工)(89)はやや減少で2年連続減少。一方で、(建築)(113)は2年連続減少の反動で増加、(電子情報工)(111)は2年連続増加。